

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月12日(月)

事務事業		橋りょう維持管理事業		担当課	道路管理課	担当係	道路・橋りょう維持係	管理番号	48311	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		根拠法令 個別計画等	道路法 道路橋定期点検要領 深谷市橋梁長寿命化修繕計画				
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		市が管理する道路橋を適切に維持管理するため、法令に基づく定期点検を行うとともに、長寿命化に向けた調査、設計及び修繕等を行うものである。								
目的 ※何のために		橋梁の損傷を早期に発見・対応することで、市民の生活や一般交通に支障を及ぼさないよう維持管理するため。								
対象 ※誰・何を対象に		市が管理する橋長2m以上の橋								
手段 ※どのように		定期点検、調査、設計及び修繕等を行う。								
成果 ※何を求めるか		橋梁の状況を確認するとともに長寿命化を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路維持費	橋りょう維持管理事業	160,184,819
本事業の 主な業務		・ 橋りょう維持修繕工事							・	
		・ 橋りょうの緊急修繕							・	
		・ 橋りょう管理台帳							・	
		・ 災害時の復旧対応							・	
		・ 橋りょうパトロール							・	
		・							・	

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		橋梁点検業務 橋梁補修設計業務 橋梁補修・耐震補強工事	橋梁点検業務 橋梁補修・耐震補強工事	橋梁点検業務 橋梁補修工事 橋梁長寿命化修繕計画策定業務			
事業費	予算(現額)	321,144,000	178,332,000	142,048,000	68,098,000		
	決算額	292,619,384	160,184,819	0	0		
	財源内訳	国支出金	107,558,000	45,259,000	53,000,000	22,869,000	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	148,800,000	52,900,000	40,600,000	5,600,000	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	36,261,384	62,025,819	48,448,000	39,629,000		
人件費	従事職員数(人)	2.00	2.00	2.72	2.72		
	人件費相当試算※	15,523,830	15,739,114	22,294,173	22,294,173		
総事業費試算		308,143,214	175,923,933	164,342,173	90,392,173		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	定期点検を行った橋梁	目標値	橋	174.00	107.00	161.00	173.00	172.00	174.00	
		実績値	橋	174.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			長寿命化修繕計画（5年に1回）に基づき設定している。 / 定期点検数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	補修・耐震補強を行った橋梁	目標値	橋	2.00	2.00	3.00	3.00	3.00	3.00	
		実績値	橋	2.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			長寿命化修繕計画及び定期点検結果に基づき設定している。 / 補修・耐震補強数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	定期点検率	目標値	%	88.43	100.00	20.43	42.39	64.21	86.29	
		実績値	%	88.05						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			長寿命化修繕計画及び定期点検結果に基づき設定している。 / 点検数（累計）／橋梁数×100						
	実績値の算出式									
成果指標 2	橋梁補修率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	
		実績値	%	100.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			長寿命化修繕計画及び定期点検結果に基づき設定している。 / 実施数／計画数×100						
	実績値の算出式									
成果指標 3	維持管理上の事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		実績値	件	0.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			管理上の事故は、常に発生しないようにしている。 / 申請された件数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	橋梁の定期点検及び補修・耐震補強数ともに目標通り達成することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	橋梁補修率及び維持管理上の事故件数については目標値を達成することができた。橋梁の定期点検率については、令和3年度に引き続き目標値には達しなかったが、令和4年度は目標通りの点検数であり、計画的に点検を行い維持管理できている。
			評価者 道路・橋りょう維持係長 佐藤 真也

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	橋梁の定期点検については、道路橋定期点検要領に基づき、5年に1回の頻度で点検を行っている。また、効率的に橋梁を維持していくため、橋梁長寿命化修繕計画等に基づき、予防保全型による修繕を行うことができた。
			評価者 道路・橋りょう維持係長 佐藤 真也

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	次年度の補助金確保に向けて国県へ強く要望するほか、定期点検等については、効果的・効率的な新技術等の活用を検討する。
達成状況及び その効果	補助金確保については、概算要望や本要望といった一般的な手続きを行うのみとなった。定期点検等については、ドローンを活用した近接目視点検を検討したが、橋梁端部等の狭隘部において従来の点検方法との併用が部分的に必要となり、近接目視の確実性、点検期間、コスト面で優位性にやや乏しいと考えられるため、従来手法による点検方法を用いた。

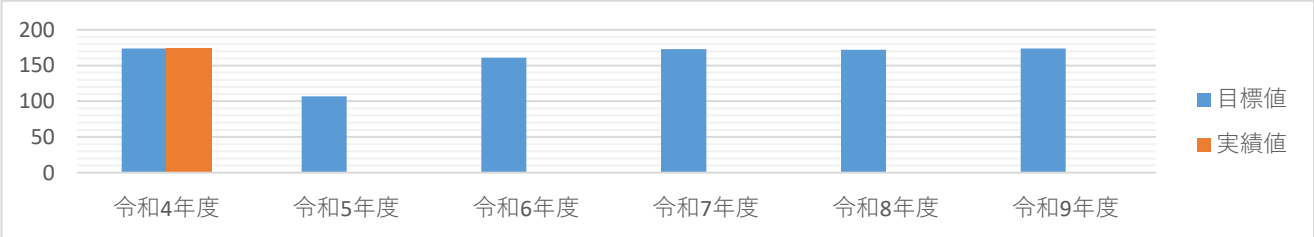
6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	橋りょう維持管理事業	担当課	道路管理課	担当係	道路・橋りょう維持係	管理番号	48311
<div>■ ①拡充, 重点化(コスト投入)</div> <div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div> <div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div> <div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div> <div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div> <div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明					
		定期点検については法令に基づき計画的に実施していくほか、橋梁の修繕については、予防保全のための修繕工事と併せて、重要路線にある橋梁については、予算の確保に努めて耐震補強を重点的に実施していく必要がある。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	道路管理課長 茂木 隆行				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	橋梁長寿命化修繕計画の見直しを行う際に、新技術等の活用や集約、撤去などの短期的な数値目標及びそのコスト縮減効果を記載し、道路メンテナンス事業補助制度において優先的な支援を受けられるよう検討する。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	橋梁の維持管理費の縮減を図るため、集約・撤去や新技術等の活用を検討する。

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	定期点検を行った橋梁
			
区分	成果指標 1	指標名	定期点検率
